

# 令和6年度事業報告

## 1. 実地指導

### 1) 公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター

※ 本件については報告書提出が令和6年4月26日であるため改めて本年度に記載するものである。

- VRE の感染拡大事案。
- 要請書：令和6年2月5日
- 実施日：令和6年3月22日（金）9:30～16:45
- 報告書：令和6年4月26日 提出
- 支援スタッフ（9名）
  - 猪狩 英俊：千葉大学医学部附属病院／感染制御部・部長\*〔医師〕
  - 細川 直登：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院／感染症科・部長〔医師〕
  - 鈴木 由美：独立行政法人国立病院機構 下志津病院／感染症内科・医長\*〔医師〕
  - 岡本 剛：東京女子医科大学附属八千代医療センター／薬剤部・主任：認定感染制御専門薬剤師〔薬剤師〕
  - 小川 綾子：日本赤十字社 成田赤十字病院／感染管理室・看護師長：感染管理認定看護師〔看護師〕
  - 千葉 均：千葉大学医学部附属病院／感染制御部・看護師長：感染管理認定看護師\*〔看護師〕
  - 橋本 麻子：国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院／感染制御室・副看護師長：感染管理認定看護師〔看護師〕
  - 里村 秀行：千葉県総合救急災害医療センター／検査部検査科・主任上席専門員：感染制御認定臨床微生物検査技師\*〔臨床検査技師〕
  - 柴田 幸治：千葉感染制御研究所／代表\*〔薬剤師〕

※：千葉ネット代表幹事

千葉ネット代表の猪狩医師の他、VRE の感染拡大事案であることを考慮し、抗菌薬の適正使用及び標準予防策の徹底という観点から亀田総合病院の細川医師、手指衛生重要性から下志津病院の鈴木医師を選任した。その他感染制御専門薬剤師、感染制御認定臨床微生物検査技師を選任した。VRE のアウトブレイクを経験等を考慮し各看護師を選任した。

なお、加算連携に関しては県外の病院であることから今回は人選の対象としなかった。

### 2) 医療法人社団ことら会 稲毛とらのこ産婦人科

- MRSA の検出例が続いたため、半年を置いて2回目の実地支援要請である。
- 前回の支援後やや落ち着いた状況であったが、再びMRSA の検出例が続き、また検査未実施のため不明な症例の新生児および母親も確認され、MRSA による院内での感染防止策が不十分であると考えられるため、再度実地支援を要請したものである。
- 要請書：令和6年5月27日
- 実施日：令和6年5月31日（金）15:00～18:40
- 報告書：令和6年6月27日 提出
- 支援スタッフ（1名）

- 千葉 均：千葉大学医学部附属病院／感染制御部・看護師長・感染管理認定看護師〔看護師〕（千葉ネット代表幹事）

前回の支援に引き続いての案件であり、感染対策の観点で手指衛生および環境管理の調査および指導に適している職種として、前回の支援に参加した千葉看護師とした。

## 2. 相談対応（メール等による相談応需）

※今年度はありませんでした

## 3. 研修会開催

### 1) 第1回研修会

日時：令和6年10月5日（土） 15:00～17:00

会場：千葉大学医学部附属病院ガーネットホール

内容：『AMRに多職種で立ち向かう』

第1部：薬剤耐性菌と感染対策～VREへの取り組みから学ぶ～

座長：五十嵐礼子先生／総合病院国保旭中央病院 看護局  
感染対策室感染管理認定看護師

講演1「当院におけるVRE対策の現状について」

秋田美佳先生／順天堂大学医学部附属浦安病院 医療安全推進センター  
感染対策室主任 感染管理認定看護師

講演2「当院におけるバンコマイシン耐性腸球菌の感染対策」

根本恵子先生／東京ベイ・浦安市川医療センター  
感染対策室 看護師長 感染管理認定看護師

第2部：抗菌薬適正使用支援の実践に向けて

座長：漆原崇司先生／君津中央病院 感染制御部 部長

講演3「診断支援（diagnostic stewardship）を抗菌薬適正使用支援（antimicrobial stewardship）につなげる」

加地大樹先生／君津中央病院 医療技術局 臨床検査科 主査 臨床検査技師

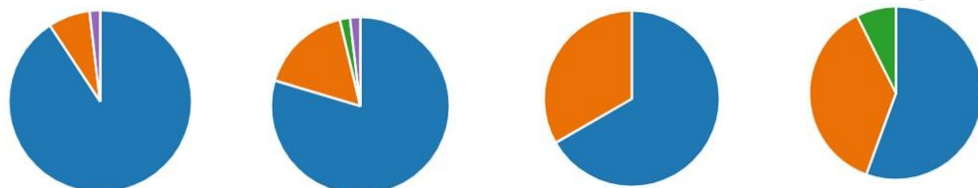
講演4 特別講演「地域で取り組む抗菌薬適正使用」

鈴木早苗先生／国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床リファレンスセンター  
特任研究員・感染制御認定薬剤師・抗菌薬化学療法認定薬剤師

参加者：105人

参加者アンケートから

講演1 当院におけるVRE対策の現状について  
講演2 当院におけるバンコマイシン耐性腸球菌の感染対策  
講演3 診断支援を抗菌薬適正使用支援につなげる  
講演4 特別講演「地域で取り組む抗菌薬適正使用」



●参考になった、●ある程度参考になった、●あまり参考にならなかった、  
●参考にならなかった、●その他

## 2) 第2回研修会

日時：令和7年3月15日(土) 14:00～16:30

会場：千葉大学医学部附属病院ガーネットホール

内容：『忘れていませんか“結核”』

### 第1部：結核…それぞれの対応

座長：鈴木由美先生／下志津病院 感染症内科 医長

岸本 京 先生／千葉東病院 副看護師長

講演1. 病院における対応～患者発生時対応・職業感染対策 等～

菅谷美喜先生／千葉市立青葉病院 感染管理認定看護師

講演2. 高齢者施設における対応～高齢者施設から研修会の講師を頼まれたら 何を伝えたらいい？

杉田雅央先生／館山病院 感染管理認定看護師 看護師長

講演3. 保健所における対応～院内感染対策 保健所との連携・地域における課題

新 玲子先生／野田保健所長

### 第2部：特別講演

座長：山口淳一先生／千葉市保健所長

特別講演「結核低まん延時代の院内感染対策」

加藤誠也先生／公益財団法人結核予防会 結核研究所 所長

### 第3部：Final Summary

猪狩 英俊 先生：総合コーディネーター

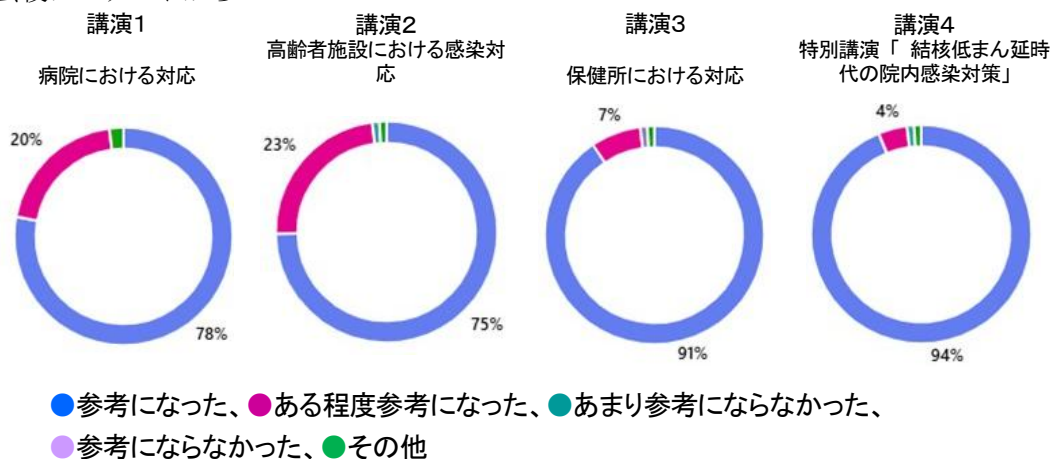
千葉大学医学部教授、千葉大学医学部附属病御院感染制御部部长

日本結核・非結核性抗酸菌症学会 理事・関東支部長

千葉県院内感染対策地域支援ネットワーク協議会議長（千葉ネット代表）

参加者：136人

研修会后アンケートから



## 4. 活動支援

### 【各部会】

#### 1) 看護師部会

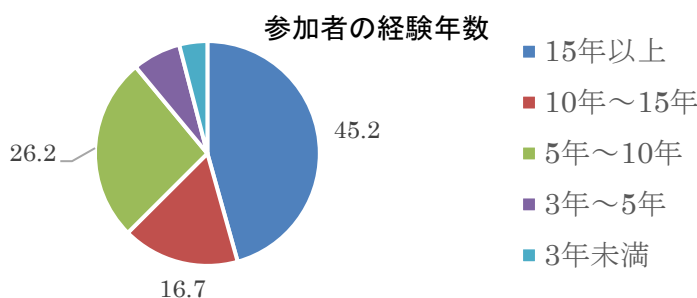
◇ 感染管理認定看護師・感染症看護専門看護師・感染制御実践看護師を中心にネットワークを

作り（通称：ICN ネットワーク CHIBA）に千葉県内の看護師を対象に感染管理実践に関する知識とスキルの向上を図ることを目的に研修会（名称：CHI-IC-net 研修会）を開催している

◇ 研修会の開催

①令和6年度 CHI-IC-net 研修会

- 開催日：2024年11月2日（土） 13:30～16:00
- 目的：地域の医療機関における感染管理の推進や質の向上に貢献する
- 対象者：千葉県内の医療機関に勤務し、感染管理に携わっている医療従事者（看護職）
- 会場：千葉大学附属病院 セミナー室1および2
- テーマ： 日常の介護・看護ケアにおける感染対策（標準予防策に基づいて）
- 講演(1)：感染対策の基礎知識 標準予防策・感染経路別予防策  
在原久美子／君津中央病院 感染管理認定看護師
- 講演(2)：介護・看護ケアにおける感染対策等  
阿内剛／東千葉メディカルセンター 感染管理認定看護師
- 方法：講義およびグループワーク
- 参加状況：計74名（現地参加：18名、WEB参加56名）



- 開催結果（参加者アンケート結果より 回収率85%）
  - 研修で自施設の問題解決のヒントは得られたか。 はい・・・100%
  - 今後取り上げてほしいテーマ
    - ◇ ゾーニング 尿路感染
    - ◇ 疾病別に対する感染対策、実際に起きた集団発生事例の情報共有
    - ◇ 疥癬について
    - ◇ 実践形式でのガウン着脱や、ポイントの講習
    - ◇ 高齢者施設でのコロナ対策最新版
    - ◇ ESBL/CDなどの日常の感染対策や、吐物処理
    - ◇ 認知症の為に隔離やマスク着用出来ない入居者様への感染対策
    - ◇ クラスタを出さないためのより強い感染対策  
など（一部掲載）
  - 今回の研修会について、その他意見
    - ◇ 大変分かりやすく、勉強になりました。
    - ◇ 振り返りになりました。
    - ◇ 感染対策を再確認することが出来ました。ありがとうございました。
    - ◇ 学びの多い研修でした。参考にしたいと思います。ありがとうございました。
    - ◇ 施設によって感染対策が異なることを知った。手指消毒の大切さを改めて認識できた。

## ②ICNのためのスキルアップ研修会

- 開催日：2025年1月11日（土）13:00～15:00
- 目的：ICN ネットワーク CHIBA 会員の実践能力を向上させる
- 対象者：ICN ネットワーク CHIBA 会員
- 会場：千葉大学附属病院 会議室 1～3
- テーマ：感染完治の行動変容をそっと後押ししよう
- 講師：慶應義塾大学 看護医療学部 小池智子
- 参加者：49名（現地：41名、WEB8名）
- 開催結果
  - 自施設の活動に活用できるか。
    - ◇ とてもできる・・・28名
    - ◇ まあまあ活用できる・・・14名
  - 期待に沿う内容か
    - ◇ とてもそう思う・・・40名
    - ◇ まあまあそう思う・・・2名
  - 受講後の意見・感想
    - ◇ 手指衛生の順守率を向上させるために活用する。
    - ◇ 自施設でうまくいかない対策について、ナッジ理論を用いて考えてみたい。
    - ◇ 感染管理でナッジを使いたい。
    - ◇ 以前、シンポジウムで聞いたが時間が短かったため、理論の基本的なこととかがなかった。今回、基本的な考え方から設計の仕方まで教えていただいて大変参考になりました。
    - ◇ など



## 2) 手指衛生部会

### SAVE LIVES Clean Your Hands CHIBA

- 参加施設：16施設  
また会議のみのオブザーバーとして複数施設が参加

#### ◇ オンライン会議を4回開催

- 第1回 R6年 5/20（月）5月世界手指衛生の日キャンペーン企画共有
- 第2回 R6年 9/17（火）新規公開教育ツール紹介、秋のキャンペーン企画共有
- 第3回 R7年 1/15（水）直接観察基本事項の確認、実践のポイントやコツの共有
- 第4回 R7年 2/21（金）HHSAFを活用した年度評価、次年度計画立案

\*WHO「SAVE LIVES Clean Your Hands」キャンペーンに未登録だが興味があり、会議に参加してみたいという要望が多く「オブザーバー参加」施設が毎回数施設

- ニュースレターを3回発行
- 千葉ネットホームページのコンテンツについて、現在検討中

## 3) 歯科部会

千葉ネットとしての事業ではないが感染対策に係る活動状況を紹介する。

#### ◇ 千葉県歯科医師会エイズ研修会

千葉県歯科医師会は、千葉県と「千葉県エイズ歯科医療機関紹介事業」の委託契約をしており、毎年2回千葉県歯科医師会の会員向けに講習会を行っている。また、医科部門、歯科部門の2つの部門の講師に講演を依頼し、それに加えて千葉県歯科医師会独自の千葉

県エイズ協力歯科医療機関紹介制度について講演をしている。

● 千葉県歯科向けエイズ研修会

講師：医科部門／漆原崇司先生（国保直営総合病院君津中央病院呼吸器内科部長）

「HIVに関する知見アップデート」

：歯科部門／秤屋尚生先生（千葉県歯科医師会 生涯研修委員会委員）

① 歯科診療における感染対策

② 千葉県エイズ協力歯科医療機関紹介制度について

第1回：令和5年11月12日（日）…参加者：28名

第2回：令和6年2月29日（木）…参加者：34名

【地区活動】

1) 東葛北部地区（東葛北部感染対地域支援ネットワーク）

◇ 高齢者施設対象の感染対策研修会の開催

- 施設型高齢者施設を対象に、看護師と介護士が原則として全6回参加することを条件とした感染対策研修会を開催した。
- 開催に関する案内通知は管轄する保健所（松戸、野田、柏市）に協力依頼し、各保健所等からメール等により行っていただいた。
- 打合会議：前年度3回、今年度4回（4月19日、7月5日、9月13日、11月20日）
- 研修会は前年度2回に引き続き4回開催した。

研修内容：『基礎から応用まで 全6回で学ぶ本当に身に付く感染対策！』

第3回：令和6年5月18日（土）14:00～16:00 東葛クリニック病院みらいホール

1) 介護ケアはどうする～排泄・食事・沐浴・口腔～

2) グループワーク：この場面で選択する PPE は？

第4回：令和6年7月20日（土）14:00～16:00 東葛クリニック病院みらいホール

1) 消毒薬の適正使用、2) ファシリティマネジメント、3) グループワーク

第5回：令和6年9月28日（土）14:00～16:00 東葛クリニック病院みらいホール

1) 結核について、2) インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症について

3) 腸管出血性大腸菌感染症・感染性胃腸炎について、4) グループワーク

第6回：令和6年12月14日（土）14:00～16:30 松戸商工会議所 中会議室

1) 疥癬について、2) 肝炎・HIV について、3) 薬剤耐性菌について、

4) まとめ Final Summary

- 参加状況：24 施設＋3 市
- スタッフ：東葛北部地区に所在する病院等の感染管理認定看護師及び感染制御実践看護師 20 名、医師 3 名、薬剤師 1 名
- 成果については環境感染学会で 2 題エントリー中
- 事後アンケート結果から（一部）

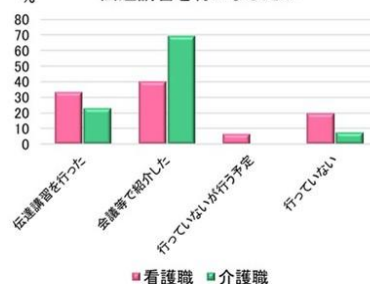
研修は役に立ちましたか



看護師と介護士がペアで参加すること



伝達講習を行いましたか



- Q. 今回の研修会は看護職と介護職のペアで参加することとしました。このことについて、どう思われましたか。
- 未回答者 2 名を除き、全ての人が肯定的に捉え、約 2 割が「とても良い」、約 8 割が「良い」と回答した。
  - 理由として、共通認識ができ、話し合いができたとする者が約 4 割、またそれぞれの視点が異なることを再認識したとする者が約 1 割いた。
  - 中には仲が深まったと回答した者もいた。

#### ◇ LINE 相談

地区の感染管理認定看護師等において LINE 等を利用し、感染管理に関する相談等を相互に行っている。

主な相談・情報共有内容：術前の肺機能検査について、小児科におけるゾコーバの処方について、COVID-19 患者の隔離期間について、施設基準の「見やすい場所に感染防止に関する取り組み事項」について、実習時の看護学生のワクチン接種歴について、リハビリスタッフの手持ちの聴診器について、オムツや生理用品の廃棄方法について 等

## 2) 東葛南部地区

### ◇ 市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議

- 市川保健所管内において、院内感染対策等に関する情報交換会「市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議」を 2 回開催
- 参加施設は、市川保健所、市川市医師会、浦安市医師会、感染防止対策加算 1 の 6 施設と、加算 2 および加算 3 の 10 施設、外来加算の 5 施設
- 参加職種は、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師、保健師

#### (1) 第 1 回会議 令和 6 年 1 月 15 日 (金) 18:00~19:30

開催方法：オンライン (Teams)

主 催：国立国際医療研究センター国府台病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、行徳総合病院、国際医療福祉大学市川病院、順天堂大学医学部附属浦安病院

共 催：市川保健所、浦安市医師会、市川市医師会

議 事：

- 1) 市川保健所管内における感染症発生状況について  
報告者：市川健康福祉センター疾病対策課 高木美和保健師
  - 感染症トピックス (県内)
  - 2010 年以降の千葉県および市川保健所管内の VRE 感染症報告
- 2) データレビュー (各施設のデータ、地域・JANIS との比較)
  - ① 耐性菌検出状況と傾向について
  - ② アルコール使用状況と MRSA 発生率の推移について
  - ③ 抗菌薬使用状況
- 3) 事例報告
  - 疥癬集団発生事例について
  - 疥癬は希な感染症になり、見逃された事例を共有。

#### (2) 第 2 回会議 令和 7 年 2 月 28 日 (金) 14:00~14:50

開催方法：対面会議+Teams による Web 会議

主 催：国立国際医療研究センター国府台病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、行徳総合病院、国際医療福祉大学市川病院、順天堂大学医学部附属浦安病院

共 催：市川保健所、浦安市医師会、市川市医師会

議 事：

- 1) 市川保健所管内における感染症発生状況について  
報告者：市川健康福祉センター疾病対策課 高木美和保健師
  - ・感染症トピックス（県内）
  - ・感染症トピックス（カンジダ・アウリスの連絡体制について）
  - ・その他感染症の動向について
- 2) データレビュー（各施設のデータ、地域・JANISとの比較）
  - ① 耐性菌検出状況と傾向について
    - ▶ ESBLやCREが当地区で増加傾向
    - ▶ VREがまだ燻っている
  - ② アルコール使用状況とMRSA発生率の推移について
  - ③ 抗菌薬使用状況
- 3) 事例報告
  - ・成人の発熱、発疹患者の外来でのトリアージについて
  - ・麻疹疑いの患者が来た場合の対処について確認された。

#### ◇ 新興感染症の発生等を想定した訓練

開催日時：2025年2月28日（金）15:00～16:00（訓練）

ネットワーク会議後開催された。

開催方法：対面会議+TeamsによるWeb会議

開催場所：国際医療福祉大学市川病院 研究棟2階 大会議室

内 容：防護具の着脱とN95マスクの着脱とフィットテスト  
昨年作成した訓練の内容を動画配信している。

### 3) 印旛・北総地区

#### ◇ 連携病院感染防止対策カンファレンス

感染症対策向上加算1の施設とその連携施設を中心として、地域の保健所や、加算での連携以外の同地区の医療機関も広く含めて、オンラインで情報交換、訓練などが活発に行われている。また、行政（保健所）主催による感染症対策向上加算1施設のICN連携会議や、印旛地域災害・感染症等対策会議も開催されている。

現在の診療報酬の仕組みや行政主導の活動が活性化されてきている中、本地域における「千葉ネットとしての地域活動」のあり方については、現在「模索中」である。

### 4) 千葉・市原・君津地区

#### ◇ 連携会議

- 1) 第1回会議：5月17日（金）16時～17時

参加医療機関18施設、保健所（千葉市、市原市）、医師会（市原）の参加により連携会議を開催した。感染防止対策向上加算1を取得する14施設で5グループを作り、感染対策相互チェックを行うこととなった。また、加算2、3および外来感染対策向上加算の連携状況を共有した。

2024年度診療報酬改定に係る確認事項や課題の共有を行った。特に介護報酬の改定に関係する医療機関との連携の仕組みや第2種医療措置協定との関係を確認した。

- 2) 第2回会議：9月20日（金）16時～17時30分

参加医療機関 17 施設、および保健所（千葉市、市原市）の参加により連携会議を開催した。感染対策向上加算にかかる課題の取り組みについて意見交換や情報共有を行った。新興感染症患者受け入れ訓練の内容について共有した。市原保健所主催で 9 月 6 日（金）に新興感染症患者受け入れ訓練を千葉大学病院と共同実施した旨の報告があった。

3) 第 3 回会議：12 月 20 日（金）16 時～17 時

参加医療機関 19 施設、保健所（千葉市）の参加により連携会議を開催した。感染対策向上加算に関係する話題としては、クリニックや診療所等との連携や訓練の方法について共有した。また、千葉市保健所主催の新興感染症患者受け入れ訓練が海浜病院と青葉病院で連携した合同訓練を開催する旨の報告があった。

4) 第 4 回会議：2 月 21 日（金）16 時～17 時

参加医療機関 17 施設、保健所（千葉市、市原市）の参加により連携会議を開催した。感染防止対策地域連携に係る規程の見直しについて資料に基づき確認し、変更なく引き続き連携を行うこととなった。

そのほか、高病原性鳥インフルエンザ殺処分にかかる従業者への対応について、カンジダ・アウリスについて、エコーウイルスについて、感染症発生動向調査について、結核患者との接触状況調査について、今シーズンのインフルエンザ、COVID-19 のアウトブレイクについて、VRE について情報共有が行われた。

## 5. その他

### 1) 千葉県衛生研究所による歯科診療所院内感染対策検討会議

- 千葉県衛生研究所において計画されている研究課題（課題名「歯科診療所における院内感染対策の現状と課題に関する研究」）における研究活動を推進するために設置される検討会議の構成員を千葉ネットより 1 名の推薦要請があったもの。（令和 5 年 9 月より開始）

- 猪狩先生を推薦した。

なお委員構成は以下の通り。

大河原伸治(千葉県歯科医師会)、新井康仁(千葉県歯科医師会)、中主佐恵子(千葉県歯科衛生士会)、猪狩英俊(千葉ネット協議会議長)、泉福英信(日本大学教授)、鶴澤一弘(千葉大学大学院教授)、新 玲子(野田保健所長)、筒井 勝(船橋市保健所長)

- 会議開催日：第 2 回 令和 6 年 8 月 20 日

第 3 回 令和 6 年 10 月 22 日

- とりまとめが終了し、令和 7 年 2 月 24 日「歯科診療所の院内感染対策の現状と課題を把握するための調査報告書」及び「歯科診療所における院内感染対策を図っていくための提案」が千葉県衛生研究所ホームページにアップされた。

### 2) 千葉県令和 6 年度医療機関立入検査検討会

- 千葉県医療整備課による、令和 5 年度の医療機関立入検査に係る検討会議が 5 月 28 日開催され、千葉ネットから柴田が招聘され出席。

- 医療監視員に対する研修も依頼され 7 月 11 日行った。

「立入検査の実際（基礎編プラス）～何を見て何を指導するか～」

## 6. ネットワーク参加状況

令和7年3月7日現在

機関参加…195 機関 (内 175 病院≒61%)      個人参加…66 名

## 7. 協議会代表幹事名簿

令和7年3月15日現在

氏名	職種	所属	備考 (担当地区)
猪狩 英俊	医師	千葉大学医学部附属病院	議長・充職
松本 哲哉	医師	国際医療福祉大学成田病院	充職
戸石 悟司	医師	成田赤十字病院	充職
高柳 晋	医師	松戸市立総合医療センター	(東葛北部)
黒田 文伸	医師	千葉県済生会習志野病院	(東葛南部)
鈴木 由美	医師	独立行政法人国立病院機構 下志津病院	(印旛・北総)
漆原 崇司	医師	国保直営総合病院 君津中央病院	(南総)
瀧口 恭男	医師	千葉市立青葉病院	(千葉・市原)
杉戸 一寿	医師	千葉県習志野健康福祉センター	保健所長会
櫻井 真人	歯科医師	さくらい歯科医院	歯科医師会
岡本 剛	薬剤師	東京女子医科大学八千代医療センター	病院薬剤師会
千葉 均	看護師	千葉大学医学部附属病院	ICN ネットワーク CHIBA・充職
阿内 剛	看護師	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター東千葉メディカルセンター	ICN ネットワーク CHIBA
高岡 佳代	看護師	帝京大学ちば総合医療センター	ICN ネットワーク CHIBA
里村 秀行	臨床検査技師	千葉県総合救急災害医療センター	臨床検査技師会
柴田 幸治	薬剤師	千葉感染制御研究所	(事務局)

※なお、すべて敬称略としています。

令和7年3月15日

千葉県院内感染対策地域支援ネットワーク (千葉ネット)

協議会議長 猪狩英俊 (千葉大学医学部附属病院感染制御部部长)